

光洋機械工業(株)結崎工場 - QS-9000 / ISO9001 認証取得 -

KOYO MACHINE INDUSTRIES CO.,LTD. YUZAKI PLANT

- QS-9000/ISO9001 Certified -

自動車産業の国際的再編が進む中、世界の自動車業界ではグローバルスタンダードの重要性がクローズアップされている。このような環境変化に対応し、21世紀の優良企業として認知される企業となるために、光洋機械工業(株)結崎工場ではQS-9000 / ISO9001の認証を取得しました。

1. 結崎工場の概要

所在地 奈良県磯城郡川西町結崎1610-7
 操業開始 1991年 8月
 従業員 310名
 売上高 75億円(2001年3月期)
 製造品目 各種の自動車用インターミディエイトシャフト



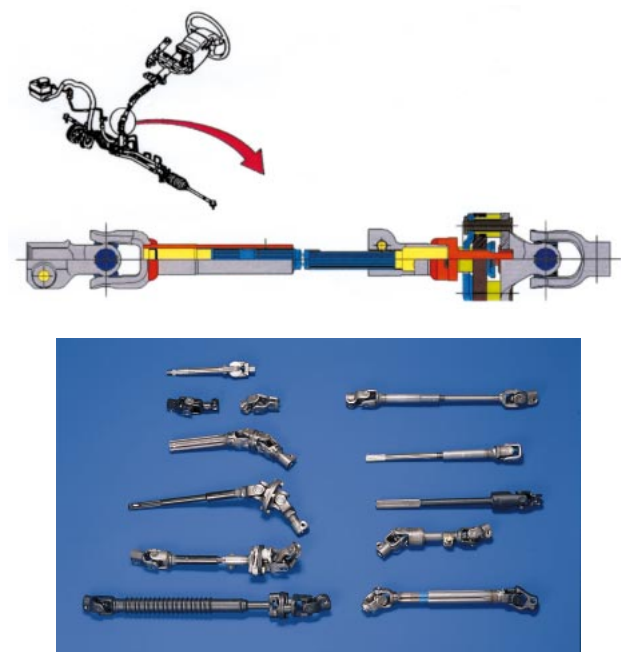
2. 地域の紹介

川西町は、大和盆地(奈良県)の中央の大和川、寺川、飛鳥川の合流点に位置し、その流れと豊かな緑が織りなす四季折々の景観が美しい自然に恵まれた町です。また、川西町は「観世流能の発祥の地」としても知られ、また町内には島の山古墳、面塚、筋違い道など数々の古代文化遺産があり、「文化の香り高いまち」でもあります。

光洋グループの事業所にも近く、光洋精工(株)奈良工場、光洋サーモシステム(株)は10キロ圏内にあり、当社の本社工場(八尾)、五條工場も30キロ圏内とサプライヤーとしての機動力を発揮する立地条件にも恵まれています。

3. 結崎工場の製造品目

結崎工場は、インターミディエイトシャフト部門の生産拡大のため、1991年8月本社工場より一部の生産ラインを移設し、30名で操業を開始しました。その後事業の拡大とともに、順次本社工場より結崎工場へ生産移管を進め、1998年6月にすべての移管を完了し、現在では従業員300名を超えるまでになり、結崎工場は名実ともに自動車用インターミディエイトシャフトの専用工場となりました。



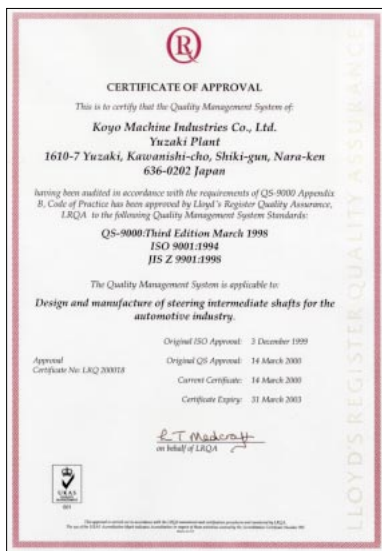
4. インターミディエイトシャフトの経緯

インターミディエイトシャフトは、1977年12月光洋機械工業(株)奈良工場(現光洋精工(株)奈良工場)において、ブロックタイプの量産を開始したことに始まり、その後1981年の本社工場への一元化、1991年よりの結崎工場への生産移管などを経て現在に至っています。この間、十字軸タイプ、樹脂ボールタイプ、プレスヨークタイプ、等速ジョイントタイプなど順次商品群の拡大に努め、今

では自動車操舵系部品のパイオニアとして業界の大手と言われるまでになりました。また、インターミディエイトシャフトは、当社の主力事業である工作機械と並ぶ事業にまで成長しました。

5. 「結崎より世界へ発信 - 品質で顧客との信頼を結ぶ」

今、自動車産業は世界的規模で合併や提携などの合従連衡が活発に進み、自動車産業の国際再編の様相が強まるにつれ、グローバルスタンダードのあり方が一層クローズアップされてきています。このような環境変化に対応し、21世紀の優良会社として認知される企業となるために、結崎工場では、光洋精工(株)の協力を得て、「全員参加のQS-9000とTPMで顧客の信頼と満足を!!」をスローガンに、1998年10月QS-9000認証取得に向けキックオフし、1999年12月にISO9001を、引き続き2000年3月にQS-9000をそれぞれ認証取得しました。



グローバルフィットする「モノづくり」を目指し、QS-9000(きっちりきめた標準)、TPM(整備された設備)、KPS(それを活かす人)をトライアングルとした管理のサークルを回し、高効率・高品質の「モノづくり」で世界の顧客の信頼を勝ち取るべく、結崎工場の全員が、品質方針「顧客の要求する品質を満足させ、信頼を得て社会的責任を果たす」のもとベクトルを合わせ、業務に邁進しています。

6. インターミディエイトシャフトへの"CI"を実施

当社では、生産開始時より「ハンドルジョイント」の商品名称を使用していましたが、1999年10月より更なる発展に向け、グローバルに通用する「インターミディエイトシャフト」へ呼称変更しました。

自動車の「走る」「曲がる」「止る」という基本機能の一つ「曲がる」を分担するインターミディエイトシャフトは、ドライバーがハンドルを右に回せばタイヤが右に向くよう、確実に操舵力を伝えなければならない重要保安部品である。

また、衝突時の衝撃はシャフトを縮ませて吸収することでドライバーを保護する機能や振動や異音を吸収する機能のほか、ドライバーの着座姿勢に合わせてハンドルの高さを調節する機能も付加された人にやさしい快適な製品づくりに努めています。

7. 今後の進め方

QS-9000 / ISO9001の認証取得を武器に、顧客の世界最適調達のみがねに合うべくグローバルサプライヤーとして、Q・C・Dの確保に邁進するとともに環境にやさしい企業に向け対応中です。現状の地球環境を守り、限られた資源を活かし「より良い環境で次の世代に」のスローガンのもと、環境に関する国際規格ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムの構築を進め、全社単一システムによる一括認証取得(2001年4月)を目指し、経済発展と自然と共生できる環境との調和を目指し、積極的に環境保全活動を展開中であります。

(光洋機械工業(株)結崎工場)